キャラクター名
白嶺瀬奈(しらみね せな)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ノイマン	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	16	性別	女
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	31 %
出自	天涯孤独	経験	平凡への憧れ	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	1	0	0	1		2
精神	4	0	0			4
社会	3	0	0			3

HP	26
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：	2		芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				79↓　ABE　侵蝕+11　D+5個、C値-1、達成値+10
		0				80↑　ABE　侵蝕+11　D+6個、C値-1、達成値+12
		0				100↑　ABE　侵蝕+11　D+7個、C値-1、達成値+14
		0				150↑　ABE　侵蝕+11　D+8個、C値-1、達成値+16

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

情報収集チーム	
メモリー(白嶺一真)	
メモリー(灰山塵)	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
起源種	P	N		
天野綾人	P 親近感	N　嫉妬		
薬王寺結希	P 親近感	N　恥辱		
神楽風紀	P　同情	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P： 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
要の陣形	3	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果： このエフェクトを組み合わせた行動の対象を3体に変更する。1シナリオLV回。								
導きの華	5	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果： 対象が次に行う判定の達成値を+[LV*2]する。								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果： 対象が判定Dを振った直後に使用可。対象の判定の出目を一つ10にする。1回の判定に1回まで使用でき、1シナリオLV回。								
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果： 対象のダメージロール直前に使用。ダメージを+[LV+1]Dする。1ラウンド1回。自身対象不可。								
アドヴァイス	5	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果： 対象が次に行うメジャーアクションのC値-1(下限6)し、D+LV個。								
ファンアウト	1	4	セットアップ	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果： 対象は戦闘移動を行う。自身対象不可。1シナリオLV回。								
プロファイリング	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果： 物品や品物を観察し、ちょっとした情報から対象の人物像を描きだす。								
地獄耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果： 領域を広範囲に拡大し、その中で起きている全ての出来事を見聞きする。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

旧姓は鳴滝。生まれながらにしてオーヴァード能力を備えており、その不思議な力に恐怖した実の両親から3歳の時に捨てられてしまい、以降はUGNの保護施設で生活していた。
上記のような理由により、基本的に大人というものを信用しきれないきらいがあるが、引き取ってくれた研究班の【白嶺一真】のことは非常に慕っており、UGNエージェントとなったのも彼の力になりたかったからである。
自身の戦闘能力は高くないが、戦術指揮に優れている。年齢が近く同じ支部長という立場である【薬王寺結希】とは、時折連絡を取り合って近況報告をする間柄。基本的に向こうに世話を焼かれている。
自身の訓練をしてくれた【玉野椿】には一定の信頼を置いている。何かしらの形でお礼をしたいと考えているが、お互いに忙しいので中々叶えられずにいる。

人の為に動ける人柄であり基本的に職務には忠実だが、白嶺一真への恩義に報いるのが一番の理由の為、UGNそのものに対する忠義などはそれほど高くはない。
周囲の人間へは「自分がサポートするので、やりたいことをやればいい」という思考。メンバーへの指示を出来る限り少なくし、ある程度の自由が利くように心がけている。
片付けが苦手な面があり、このままではいけないという自覚はあるのか少しずつ改善に向かっている。支部は周囲の目もあり気が張っている為、散らかってはいないが、それでも時折ペンなどが無くなる。